

会 告 日本きのこ学会 2015 年度ワークショップ開催のお知らせ

昨今、日本のきのこ産業は国内外の活動が多様化するなかで、様々な脅威に晒される状況下にあります。そのなかにおいて各団体の育成者権の保護は喫緊の課題であり、各団体が独自の遺伝子による種菌判別法の開発の試みが多数報告されてきました。そこでこの度は、各団体の活動状況をご講演頂くとともに、種菌の育成者権の保護の観点を含んだ討議を行い、今後の業界、行政および学会の活動指針を多くの方と共有化する場にしたいと思っております。

担当：川口 信久 (集会担当理事・一正蒲鉾)

記

テ ー マ	きのこの品種識別と育成者権の保護	14 : 45-15 : 15	次世代シーケンサーを用いたマイタケ品種識別用 SSR マーカーの開発
日 時	平成 28 年 3 月 11 日 (金) 13 : 00~19 : 00		ホクト株式会社 原田 慎嗣 氏
場 所	東京農業大学 「食と農」の博物館 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀 2-4-28 TEL:03-5477-4033/FAX:03-3439-6528	15 : 15-15 : 45	シイタケにおける SSR マーカー開発と品種識別 茨城大学農学部 井上 栄一 氏
参 加 費	日本きのこ学会会員 3,000 円 非会員 6,000 円	15 : 45-16 : 15	CAPS マーカーによるシイタケ品種識別法の開発 森産業株式会社 田中 徳夫 氏
懇 親 会 費	日本きのこ学会会員 3,000 円 非会員 4,000 円	16 : 15-16 : 30	休 憩
		16 : 30-17 : 00	総合討論
		17 : 15-19 : 00	懇親会

※団体会員に所属する方は会員扱いとします

プログラム :

12 : 30-13 : 00	受 付
13 : 00-13 : 30	開会の挨拶 ワークショップの趣旨説明
13 : 30-14 : 00	日本国内外のきのこ品種保護に関する情報提供 全国食用きのこ種菌協会 福井 陸夫 氏
14 : 00-14 : 30	次世代シーケンサーによる SNP マーカーの探索ときのこ品種識別への利用 株式会社キノックス 陶山 愛美 氏
14 : 30-14 : 45	休 憩

申 込 期 限 : 2016 年 2 月 29 日 (月) 必着

申 込 方 法 : 申込事項を記載の上、申込先にメール、FAXまたは郵送でお送りください。

申 込 事 項 : 氏名 所属 会員・非会員の別
連絡先 (EメールアドレスおよびTEL/FAX番号)
懇親会参加希望の有無

〈申込先・問い合わせ先〉

〒959-1936 新潟県阿賀野市十二神 77-1
一正蒲鉾株式会社バイオ研究室
川口 信久 宛
TEL:0250-62-1770/FAX:0250-62-1771
E-mail:nobuhisa-kawaguchi@ichimasa.co.jp